

1. マイク/ライン入力
2. ボリュームつまみ
3. レベルインジケーター
4. チャンネルディスプレイ
5. SET ボタン
6. 電源スイッチ
7. アンテナ
8. ループ出力
9. ケーブルロック
10. 送信出力切り替えスイッチ
11. 電源プラグ
12. ON/OFF、ボリュームコントロールノブ
13. セットボタン
14. チャンネルディスプレイ
15. バッテリーカバー
16. アンテナ
17. ゲイン調整つまみ
18. 音声入力ジャック
19. ベルトクリップ
20. イヤホンジャック
21. 電源LED
22. リミッタースイッチ

### 1、マイク/ライン入力

マイクやミキサー等の出力を接続します。

### 2、ボリュームつまみ

入力レベルの調整を行います。

### 3、レベルインジケーター

入力レベルを表します。

### 4、チャンネルディスプレイ

使用しているチャンネルを表示します。

### 5、SET ボタン

チャンネルの設定に使用します。

- ・チャンネルディスプレイのドットが点滅するまで、SET ボタンを押し続けます。
- ・ドットが点滅した状態でSET ボタンを押します。ディスプレイの表示が0-9、A-Fの順番で変わります。
- ・任意のチャンネルを表示させ、しばらくそのままにしておくとドットボタンが点灯に変わり、チャンネルがセットされます。

## 6、電源スイッチ

電源の ON/OFF を行います。

## 7、アンテナ

送信用のアンテナです。

## 8、ループ出力

マイク/ライン入力に接続された信号を出力します。

## 9、ケーブルロック

電源アダプターのケーブルを固定します。

## 10、送信出力切り替えスイッチ

送信出力を Hi、Lo に切り替えます。

## 11、電源ジャック

DCアダプター接続用のジャックです

## 12、ON/OFF, ボリュームコントロールノブ

受信機の電源の ON/OFF、及び、モニターレベルの調整を行います。

## 13、セットボタン

チャンネルの設定に使用します。

- ・チャンネルディスプレイのドットが点滅するまで、**SET** ボタンを押し続けます。
- ・ドットが点滅した状態で **SET** ボタンを押します。ディスプレイの表示が **0-9、A-F** の順番で変わります。
- ・任意のチャンネルを表示させ、しばらくそのままにしておくとドットボタンが点灯に変わり、チャンネルがセットされます。

## 14、チャンネルディスプレイ

使用しているチャンネルを表示します。

## 15、バッテリーカバー

スライドさせて。カバーを取り外すことにより、バッテリーホルダにアクセスすることができます。

## 16、アンテナ

受信機用のアンテナです

## 17、ゲイン調整つまみ

音声入力端子に接続した音声信号の音量を調整します。

## 18. 音声入力ジャック

外部からの音声を、受信機に割り込ませる際に使用します。

## 19. ベルトクリップ

ベルトやポケットにかけるためのクリップです。

## 20. イヤホンジャック

イヤホン接続端子です。

## 21. 電源 LED

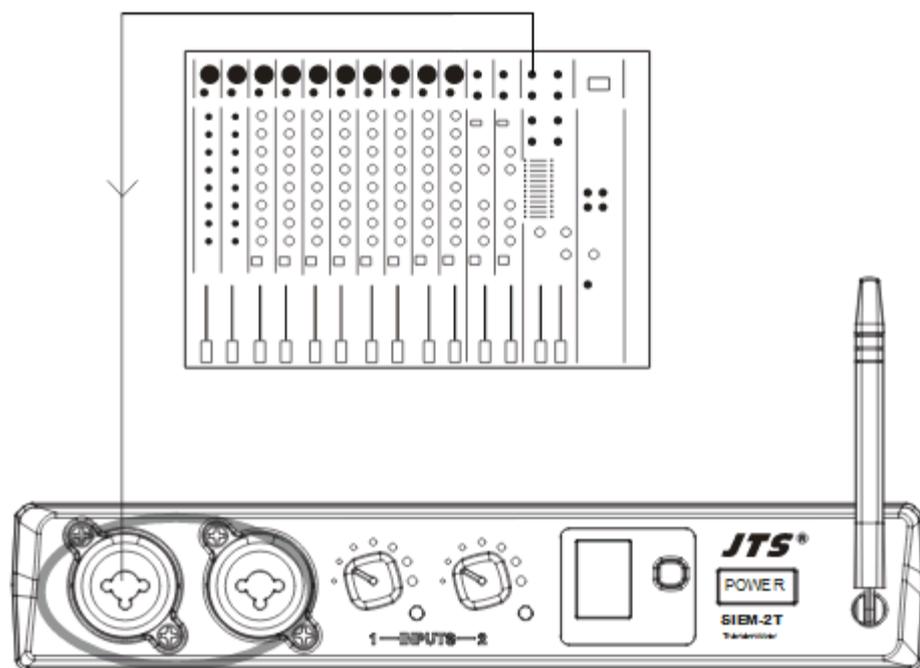
電源の ON/OFF を表示する LED です。

## 22. リミッタースイッチ

受信機のリミッターの ON/OFF スイッチです。

## ミキサーとの接続

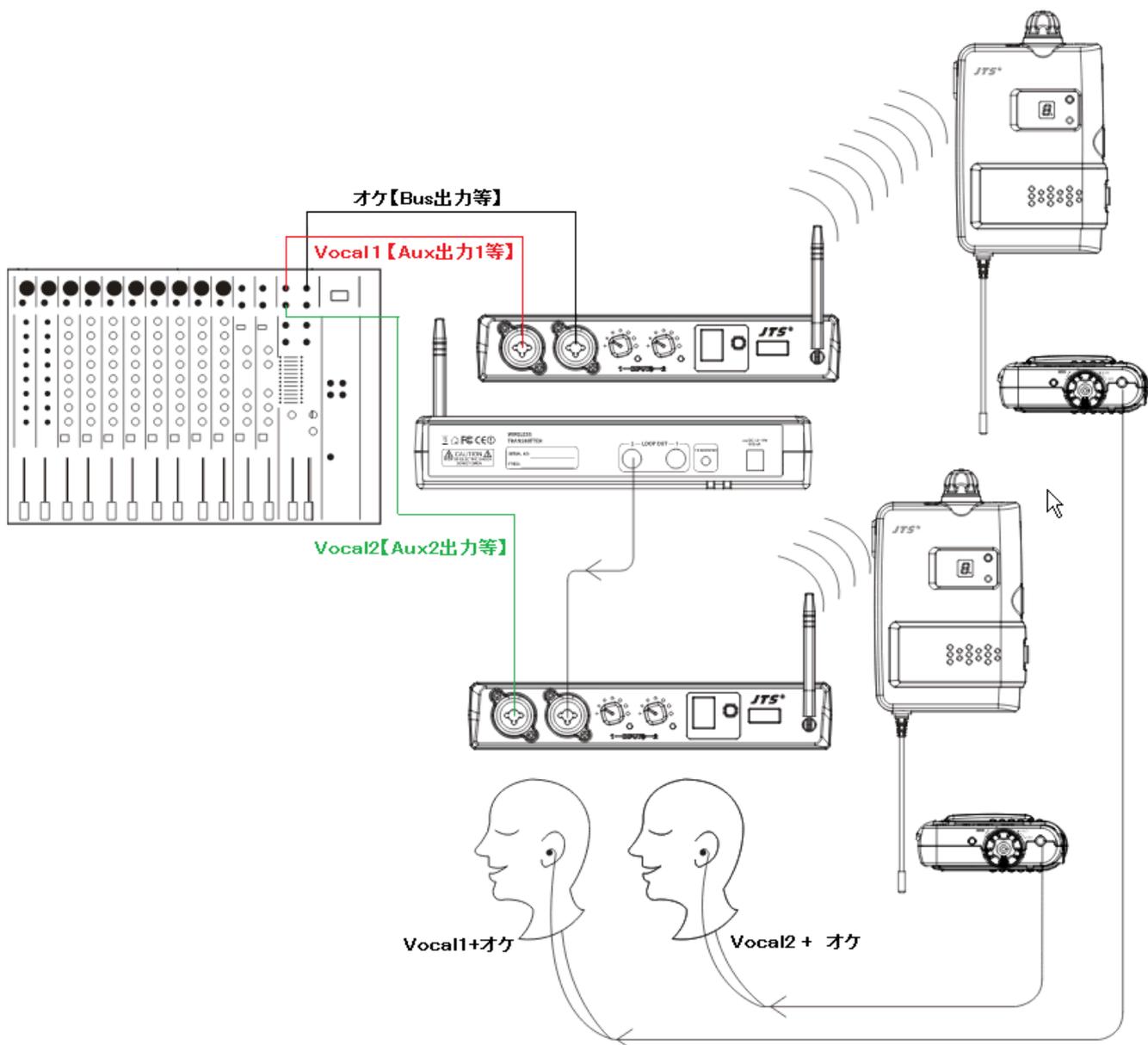
ミキサーの Aux 出力、Bus 出力などから、SEIM2T の MIC/LINE 入力に接続します。



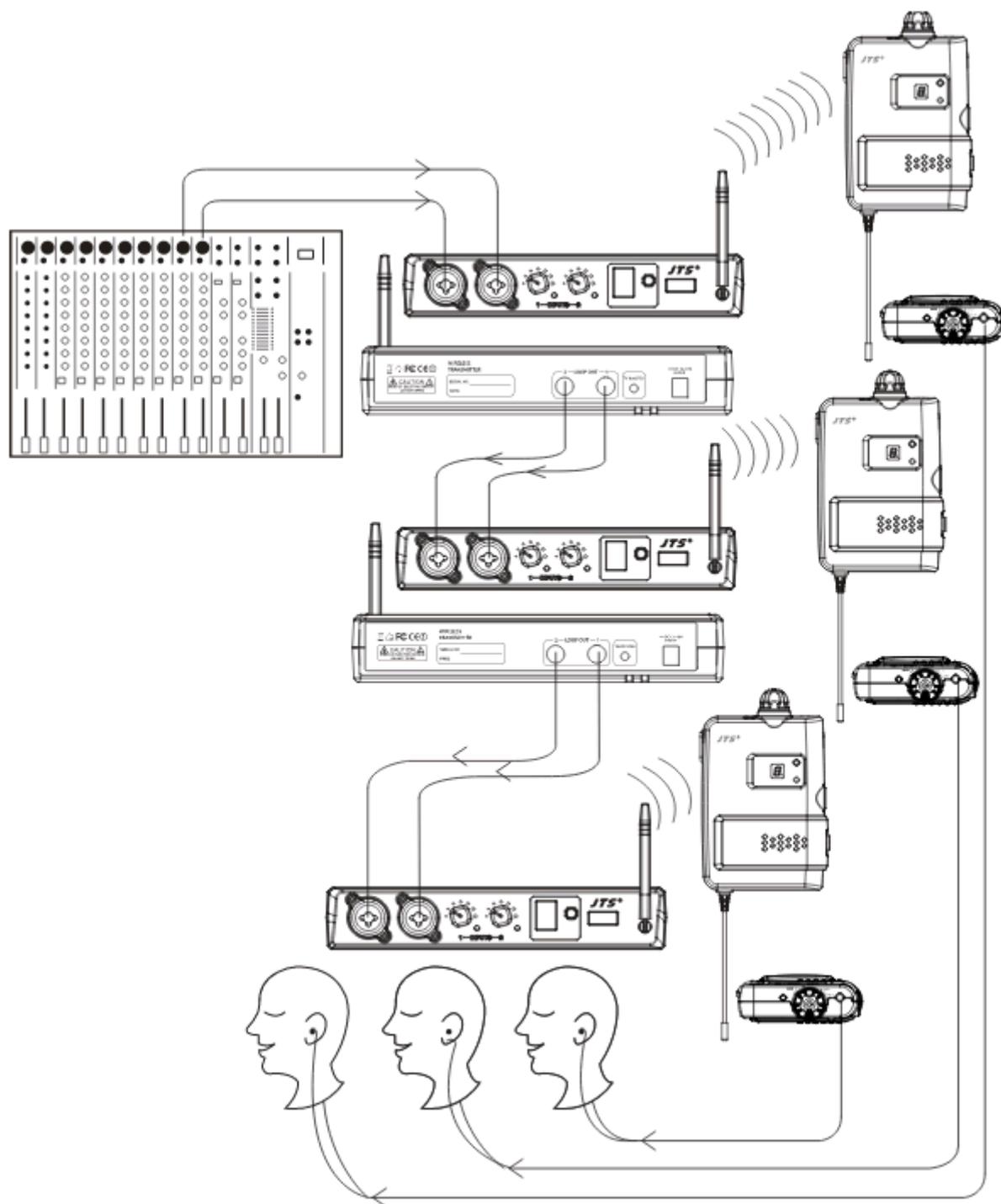
マイク/ライン入力

# ループ出力の使用例

例1 2名のボーカルにそれぞれのボーカルを送信する場合



例2 同一のソースを複数でモニタリングする場合



**◆SIEM-2 周波数表**

CH	周波数值
0	806.125 MHz
1	806.375 MHz
2	807.125 MHz
3	807.750 MHz
4	809.000 MHz
5	809.500 MHz
6	806.250 MHz
7	806.500 MHz
8	807.000 MHz
9	807.875 MHz
A	808.500 MHz
B	806.625 MHz
C	806.875 MHz
D	807.375 MHz
E	808.625 MHz
F	808.875 MHz